



前回（第18回）のセミナー例

◆ 参加者の方の声 ◆

色々な人の意見や考え方に触れることができ、自分の世界が広がった気がします。テストのように一つの正しい答えがあるものばかりではないということに気づくことができました！

とにかく楽しくて、2日間があっというまでした。学校の友達とはこんなに深く議論したことがなかったので、すごく充実感がありました。大切な仲間と出会えたことが一番の幸せです！

K-PITに参加して得たものは数えきれないほどあります。知識がなくても大丈夫！自分が素直に感じたことを言うだけ！迷っている人や不安がある人にもぜひ参加してほしいです。

2010年12月(1泊2日)
テーマ「世界の入口に立とう

～異文化間コミュニケーションって何だろう？～

全体ファシリテーター

田中幸子さん(ERIC 国際理解教育センター 研究員・ファシリテーター)

1日目

交流ゲーム「今年の自分を漢字一文字で表すと？／私の宝物 他」

レクチャー①「多文化社会に生きる－異文化間コミュニケーションの大切さ」

細谷早里さん(関東学院大学 准教授／コミュニケーション学)

ワークショップ「コミュニケーションスタイル／ステレオタイプ／視点メガネ 他」

レクチャー②「目に見えないものを考える－ことばと異文化間コミュニケーション」

荒川洋平さん(東京外国語大学 准教授／言語学)

全体のふりかえり

グループ・ディスカッション①「〇〇について語ろう」

2日目

グループ・ディスカッション②「〇〇について語ろう」

グループ発表

講評

閉会式

第18回のK-PITでは、「自分自身」とのコミュニケーション、そして、自分と異なる「他者」とのコミュニケーションについて、異文化間コミュニケーションの視点から考えました。

次回第19回ではその発展編として、外国につながる人々との「多文化共生」社会について、参加者の皆さんと一緒に考えてみたいと思います。ご参加お待ちしております！

K
K



P
P



T
T

